

# わどまり

2019.11/No.366

沖永良部島 和泊町広報誌

## 「農業と人」



# 「農業と人」

私たちが立つこの大地は、サンゴ礁の隆起と長い年月による浸食、風化を経て出来上がった。透き通った海に囲まれた美しき島であるが、その地質的特徴から水に恵まれた土地とはいいがたく、また、台風常襲地帯として、多くの困難に立ち向かってきた土地でもある。

農業においても決して恵まれている土地とは言えないが、明治の時代にはすでに、百合を諸外国に輸出してきたように、この赤い大地の上で、先人達は多くの挑戦を続け、時代を照らしてきた。

現在もサトウキビを育て大地を守り、限られた農地から美しい花を全国に届け、春のささやきを告げる新じゃがの産地として誇りを持ち、島の子牛は各地でブランド牛となって高い評価を得ている。

令和という新たな年号を迎えた中、沖永良部島の夜明けを照らすのは、改めて「農業と人」であるだろう。今も様々な挑戦をし続けるベテラン農家から若手農家のインタビューを通して、本誌リニューアルの幕開けとしたい。



## 良い物を作る。良い物は評価される。

35年前にエラブに帰ることになりました。農業をしていた親父が孫のために大車輪をして鉄棒から落ちて大怪我。トラクターなどの機械に乗れなくなってしまったので、代わりに自分が役場やJAなどで働きながら農業を引き継ぐうと思ったからです。

### キライだった農業

帰ってきてからJAの臨時職員として一年働いたのち、親父に「農業一本でするなら、お前に任す。」と言われ、農業一本にしました。でも、子どもの頃は農業が嫌いでした。「どこどここの畑に来い」と書置きがあつて、常に使われていて。それがあつて部活もできなかったんですから。

今はやりがいを持って農業をしています。「汗水たらして作る。楽しく作る。自分が思ったように作る。自分の子どもを育てるのと同じ感覚で作る。」というのがモットーです。台風の時も事前・事後対策をしっかりして、絶対に諦めない。こまめに圃場を見回り、台風の日には家にも帰らず、早めの処置をして良い花を多く作れるよう心掛けています。

### 品質で海外と勝負！

最近では、若い農家・後継者が少なくなってきたいます。自分も息子に「俺の

周りの農家さんは、後継者が帰ってきて農業をやってるんだけど、帰って来んかな？親父も大変よ。」と弱音を言ったことがあります（笑）。

若い農家が増えることは嬉しいです。収入が安定しないなどの課題はありますが、エラブの花を今後発展させていくのは若い農家なので、どうにか増やしていきたいです。

海外からの輸入花は本当に脅威です。海外との勝負。だからこそ、自分は品質向上を図り、底上げをしながらひとつのエラブの花として出したい。自分の息子や若い農家には「常に良い物を作る。良い物は評価される。」ということ伝えていきたいです。

息子は出荷予測表を作ったりして、責任を持って仕事をしています。機械の扱いなど、まだまだ学ばないといけないことはありますが、あと数年で息子に託して、自分は温泉旅行や海外旅行の計画でもしたいと思っています（笑）。

末川哲也…国頭庁昭和33年6月3日生  
沖永良部花き専門農協専任理事・和泊町指導農業者。平成30年鹿児島県フラワーコンテストにおいて鹿児島県フラワー協会会長賞を受賞。





## 「農業をやりたい！」って思わせたい

### 農家にしか分らない喜び

専業で農業をやりはじめて7年目。それまでは働きながら兼業農家としてやっていました。「専業農家としてやった方が楽しいかな。」と思い始め、勤めながら農機具などの準備をして、体制を整えてスタート。

専業で始めた年には、ばれいしょが暴落して大変でした。農業経営は難しいなと思いました。専業農家になると嬉しいことも苦しいことも全て自分に返ってきます。経営としての判断が大変な部分もありますが、収入保険制度などへ加入することで、リスクを減らすこともできます。重要なのは制度を活用しながらも、作付けの計画、出荷のタイミング、投資など、自分の責任で判断し、実行すること。反省することも多いですが、だからこそ「良いじゃがいもだ。」と評価されることや、それに値段が付くことは、農家にしか分らない喜びだと思います。

### 若者に未来の農業スタイルを

高齢化にともなう人材不足を補うため、先行投資をして機械化しようと思いました。今年に入ってポテト

ハーベスターを入れましたが、今後農業用ドローンも導入しようと考えています。少し前までおもちゃと変わらないうちで進化して、最新の機器には驚かされます。7年前には全く考えられなかった農業の時代がやってきて、毎日が勉強の日々です。

機械化して、効率的に新しい農業をしている姿を子ども達に見せて「農業をやりたい！」って思わせたい。島でやりがいのある仕事があり、都会に行かなくても、充実した生活ができるって思ってくれるような農業をしたいです。あとは、島外から来た人たちにも魅力的に映るような意識を持ってやっていきたいと思っています。みんなで良い作物を作り、儲かって、若者がやりたいと思える農業をしたいです。

今後は、じゃがいもを中心に面積を増やそうと思っています。多くの作物に手を出してしまうと失敗の元になるので、一つのものに向き合っていきたいですね。

和田正仁…和字昭和41年4月5日生  
和泊町地域環境保全型農業推進委員会副委員長・平成29年和泊町農業祭において優秀農家野菜部門授賞。



## 趣味が仕事になった感じですね(笑)

牛にしか興味が持てない

今、牛農家としてやっているのは、小さい時から牛が好きだったというのが一番の理由です。2歳の頃からずっと牛小屋にしかいなかったから友達みたいなもんで、本当に好きで。親父が花き農業をやっているのので、「花もやってみないか?」と言われるんですけど、花の方はいいかなーって(笑)。牛が好きだから、牛にしか興味が持てないんです。出荷前の子牛を眺めていると癒されるし落ち着く。1回だけ、牛に対してイライラしたことがあって、その時に牛に当たったことがあるんです。そしたら、倍になって蹴り返されました(笑)。

牛農家してて楽しいことは、育てた牛が高く売れることです。セリに出した牛が高く評価されたらやっぱり嬉しい。人工授精師もしているから交配の楽しさもあります。「この牛に何を交配しようかな。」とか考えるのも楽しい。趣味が仕事になった感じですね(笑)。

## 毎回反省のセリ市場

ここ5、6年でエラブの牛のレベルが高くなっているんです。セリ前に

「良い牛ができた!」と思ってても、セリ市場に行ったら全然ダメだなって思うことが結構あって。セリ市場で毎回反省しています。セリ市場で聞いた話を参考にしながら、2カ月間は、良くするためにミルクの量だったり、飼料のやり方だったり、毎回毎回改善。結構細かくやっているんです。毎日が勉強で、他の牛農家さんと意見交換しながら、良い牛を育てたいと思っています。

最近、セリでの購買者が増えてきました。エラブの牛が良いと思ってくれているらしくて、嬉しいです。だからこそ、今、セリに出している頭数を減らさないこと。牛の質を落とさないこと。この2つが大事だと思います。多頭農家が増えて、牛の数は増えていきますけど、限界があるから新規の牛農家を入れないといけないんじゃないかな。新規参入しやすいサポートが今後必要になると思います。

沖寿毅…手々知名字 平成元年7月18日生 人工授精師組合会員・平成29年和泊町農業祭において優秀農業青年部門授賞・令和元年5月の沖永良部家畜市場子牛セリ市において最高価格(去勢)。





## キビは「やる気・根性・愛」が大事！

### 楽しくて楽しくて

幼い頃に祖父がキビの運搬車によく乗せてくれて、その経験が面白かったから農業したいなと思うようになりました。高校生の時にはサトウキビハーベスターの導入が決まり、親父と一緒に農業をすることが多くなりました。それが楽しくて楽しくて。親父のやっている姿も見ていて「自分もやってみたいな。」と改めて思うようになりました。しかし、一度は都会に出てみたいという気持ちもあり、高校卒業後は別の道に進みました。その後、祖父が他界し一人で農業する親父を助けたいと思い、農業の道に進むことを決意しました。作物の中でも、特にキビ農業は相性が合うのか一度も苦痛に感じたことはないです。みんながしんどいと思うことでも自分の場合、面白いって感覚になるんですよ。

### 大吉農業スクール

繁忙期は高校生にアルバイトをお願いして収穫作業を行っています。その高校生にはキビは「やる気・根性・愛」が大事！って言っています。やる気がないとダラダラしてみんなに伝染する。しんどい時に根性出して、最後までやり抜いてもらう。サトウキビハー

ベスターを持っているから、収穫作業を受託することがあります。受託した農家さんには愛を持って接する。キビを大切に扱う。高校生にはこうしたことを心掛けながらアルバイトしてもらっています。あと、仕事の時は、結構冗談も言うようにしています。楽しく仕事したいので。その代わり、オンとオフの切り替えをして、周りの人の気持ちを読んで仕事するように言っています。社会に出て上司とか周りの人に合わせるのは大事なことだと思うので。高校生には、農業を通して何かを学んで成長して、「良い経験だったな。」と思ってくれたら嬉しいですね。

今後は、自分の目指すキビ作りや農業経営などを考え、地域の先輩農家さんや家族の協力をもらい、日々精進していきたいと思っています。また、地域の高齢農家さんなどに自分なりの恩返しができるように、心を込めて農業の道を一歩ずつ歩んでいきたいです。

永野大吉…永嶺字 平成6年12月21日生  
消防団や青壮年団の活動において熱心に役割を担う。水土里サークル活動や、地域のサトウキビ栽培推進活動にも積極的に取り組む。





熱中症になった沖さんの牛。獣医さんに注射を打ってもらう。



末川農園で働く外国人研修生の方々。



永野さん着用のシャツ。高校生スタッフからのプレゼント。



和田さん愛用のトラクターにはオーディオ設備が。

## 未来へつなげる和泊農業 和泊町経済課

本町農業は、これまで地域の特性である冬春期の温暖な気候を生かした各作物の販売戦略と農家自身の勤勉性により高品質な農産物生産で発展してきました。先人たちが確立してきた主要品目を組み合わせた輪作体系が、本町の農業形態に最も適したものだと考え、これからも次の3点を踏まえた農業振興を図ってまいります。

**自助** 農家自身が「我が家の経営」をいかに把握しているか、売上(収入)がどの程度あり、経費(支出)がいくらかかっているか。現在、農業簿記等を利用し、我が家の経営把握に活かしている農家もありますが、損益の実態を把握できていない農家もいると思われます(いわゆる「どんぶり勘定のな」)。町では毎年、認定農業者等を対象に「パソコン簿記研修会」を開催しています。是非活用して、自らの農家経営の把握に努めてもらいたいと考えます。

**共助** 集落や地域においての各種活動「人・農地プラン(人と農地について話し合う活動)」「農作業受委託体制(高齢化・コスト削減対策としての農作業の受委託の実施)」「外国人技能実習制度」等を活用し、個人だけでなく地域を含めた営農・労働体系を図っていく必要があると考えます。

**公助** 農業を取り巻く環境は、近年の台風や干ばつなどの自然災害の多発に加え、人口減に比例して農業従事者の減少や高齢化の進行、あるいはTPPや日米貿易交渉(農業分野)など、国際問題を含めた諸問題が山積しています。これらの課題解決策として、国が打ち出す「攻めの農林水産業」の実現に向けた各種事業や輸出農産物に関する事業などが計画されており、奄振事業と併せて本町農業にあった施策を展開していきます。





和泊字



和字



手々知名字



上手々知名字



喜美留字



出花字



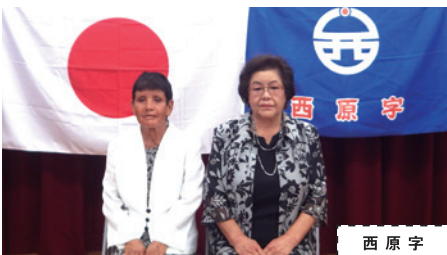
伊延字



畦布字



国頭字



西原字



根折字



玉城字



大城字



皆川字



古里字



内城字



永嶺字



仁志字



瀬名字



谷山字



後蘭字

## 敬老会

9月15、16日に各字主催で敬老会が行われ、歌や踊り等でご長寿をお祝いしました。畦布字敬老会では、組踊「高平良（たかてーら）万才」が60年ぶりに上演され、集落内外から約150名の方が参加し、貴重な伝統芸能を堪能しました。





|                  | A<br>ブロック | B<br>ブロック | C<br>ブロック |
|------------------|-----------|-----------|-----------|
| 優 <sup>▲</sup> 勝 | 和泊高千穂     | 和         | 皆川        |
| 準優勝              | 国頭ガジュマル   | 出花        | 永嶺        |
| 3位               | 玉城        | アカタジ      | 古里        |
| 4位               | 手々知名      | 大城        | 谷山        |
| 5位               | 和泊いしご     | 畦布        | 仁志        |
| 6位               | 西原        | 国頭フーチャ    | 後蘭        |
| 7位               | 喜美留       | 内城        | 瀬名        |
| 8位               | 根折        | 上手々知名     |           |
| 応援の部             |           |           |           |
| 優 <sup>▲</sup> 勝 | 国頭        | 上手々知名     | 皆川        |
| 入場行進の部           |           |           |           |
| 優 <sup>▲</sup> 勝 | 大城        |           |           |



## 町民体育大会

10月13日(日)町民運動広場において、第49回町民体育大会が開催され、20字23チームが令和初の優勝を目指し熱戦が繰り広げられました。今回、大会新記録は出ませんでした。今回、大きな節目となる次回50回大会では新記録が出ることを期待しましょう！



# オリンピック・パラリンピックホストタウン交流事業

## 2020年東京オリンピック・パラリンピック 和泊町はドミニカ国のホストタウンに登録

大会を1年後に控え、盛り上がりを増している全国の各自治体では、東京2020年オリンピック・パラリンピックに参加する国や地域の人々とスポーツ・文化などを通じて交流し、地域の活性化等に活かしていく「ホストタウン制度」を利活用しています。

和泊町は、2019年3月に中米カリブ地域のドミニカ国のホストタウンとして、登録されました。ドミニカ国は三段跳びをはじめ、陸上競技で4名の選手が出場予定となっています。東京大会では、日本の選手だけでなく、ドミニカ国の選手にも注目して応援していきましょう！



## 奄美群島3町×カリブ3国 交流事業が開催されました

8月26日、2020年東京オリンピック・パラリンピックに参加するドミニカ国、グレナダ、アンティグア・バーブーダの3国と和泊町、知名町、与論町3町による合同交流イベントが本島で開催されました。それぞれの国からオリンピック関係代表者が訪れ、歓迎のセレモニーではそれぞれの国・町が持つ特色ある文化を前面に出して盛大な交流会が行われました。

27日には「環境と暮らし」をテーマに議論の場を設け、島の子ども達のビーチクリーンや通学路きれい隊などの活動報告やドミニカ国とグレナダの事例紹介を通して、マイクロプラスチック削減等環境保全に対する認識が確認されました。

小さな離島としての国・地域同士の交流が進み環境問題解決につながるライフスタイルの改善に結びつく。それが東京オリンピック・パラリンピック開催のもう1つの効果かもしれません。来年は、東京オリンピック閉会后、ドミニカ国選手団が来島し、スポーツを中心に交流事業を実施する予定です。



オリンピック委員会会長ウディ・ローレンスさん(左から2番目) / 元水産局職員ノーマン・ノリスさん(右から3番目)



交流会の様子



環境会議の様子



町内の子ども達と交流するウディさん

## ドミニカ国について

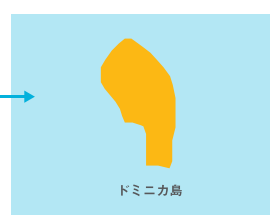
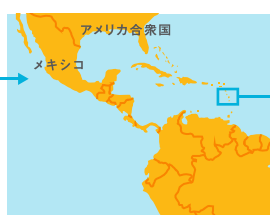
中米カリブ海に浮かぶ島国で、面積は奄美大島と同規模。人口7万人余り、島の約8割が森林の火山島で、最高峰は1447メートル。1978年にイギリスから独立。国立公園が世界自然遺産に登録されており、環境保全意識が非常に高い。サンゴの白化やハリケーンの常襲地帯である事など、沖永良部島と共通の課題を持っている。



ドミニカ国の国旗



ドミニカ国の場所



ドミニカ島



町民支援課

## 11月は不法投棄防止強化月間です。



鹿児島県では、毎年11月を「不法投棄防止強化月間」と定めています。不法投棄は重大な犯罪です。この機会に一人ひとりが、「不法投棄をしない。させない。」という意識を持ち、不法投棄のない住みよい地域を作りましょう。

産業廃棄物の不法投棄を発見したら  
町民支援課（電話：84-3516）までご連絡下さい。

町民支援課

子育てを頑張るお父さん、お母さんを  
応援します!!!

## 10月から 保育園・こども園の 利用料の無償化が はじまりました。

- ※ 無償化に伴う諸手続きは不要です。
- ※ 主食費や教材費に関しては、従来どおり保育園・こども園にお支払いください。

お問い合わせ先  
町民支援課 保育園・こども園係 / 電話：84-3516

教育委員会事務局

## 新ALTの紹介

Hello! My name is Alex Harris! I am 26 years old, and I am from St. Louis in the state of Missouri. I am currently teaching English at elementary schools and junior high schools in Wadomari Town. I like to go swimming. I also like to travel. After school, I like to study Japanese. It is nice to meet you!

こんにちは! 私の名前は、アレックス・ハリスです! 私は、26歳。アメリカのミズーリ州セントルイスから来ました。今、和泊町の小・中学校で英語を教えています。私は泳ぐことが好きで、旅行も好きです。毎日、日本語の勉強をしています。これからよろしくお願いします!

Alex Harris / アレックス・ハリス

エラブで好きなスポット：越山（景色）  
エラブでやりたいこと：ケイピング  
休日の過ごし方：TV鑑賞（アメリカ番組）  
好きな給食：カレーライス・鶏飯



税務課

## 12月は県下一斉 国保税滞納整理 強化月間です。

国保税は、国保制度を支える大切な財源です。  
納期内納付へのご理解とご協力をお願いします。

※再三の催告にも応じていただけない場合、納期内納付者との公平性を保つため法律に基づいた、財産調査（給与・預貯金・不動産など）及び財産の差押などの滞納処分を行います。（滞納処分は本税・督促手数料・延滞金の区別なく、少額滞納でも対象となります。）

**NO! 税金滞納**  
納期内に納めていたばり

お問い合わせ先 税務課 / 電話：84-3515



「永良部世の主」(その五)

## 令和元年度埋蔵文化財公開活用事業シンポジウム

いにしえ ウム

# - 古の想い・技術を伝える墓 - 沖永良部島のツール

12/1(日)開催決定!! ※参加費無料(事前申込不要)

会場：和泊中学校あかね文化ホール / 時間：15:00-18:00(予定) / 主催：和泊町教育委員会・知名町教育委員会

I 基調講演 「琉球弧の古墓」上原 静 先生(沖縄国際大学教授)

II 調査報告1 「和泊町の古墓」北野堪重郎(和泊町教育委員会)

III 調査報告2 「知名町の古墓」宮城幸也(知名町教育委員会)

IV ポスターセッション A「琉球の美 石灰岩の建造物」福島駿介 先生(琉球大学名誉教授) / B「人骨は語る いにしえの島人」竹中正巳先生(鹿児島女子短期大学教授) / C「奄美群島の墓のカタチ色々!!」町健次郎 先生(瀬戸内町教育委員会郷土館文化財係長)

V 体験コーナー・出土品展示 ■人骨全身模型の組み立て ■ガラスビーズストラップ・勾玉作り ■墓正月体験 ■拓本体験 ■エラブの古墓から出土した品を展示 などなど...

VI パネルディスカッション コーディネーター：森幸一郎 文化財主事(鹿児島県教育庁文化財課)  
発表者6名が世之主の墓(県指定史跡)などのエラブの古墓について語り尽くします!!

※発表題や内容は9月末時点での案です。変更になる場合もありますのでご了承ください。

お問い合わせ先 教育委員会事務局 / 電話：92-0300

# 元気! わどまりクラブ通信!

## Vリーグ ジェイテクトSTINGS バレーボール教室

8月17日(土)、18日(日)に和泊小学校体育館にてVリーグバレーボール選手の本間隆太選手と浅野博亮選手をお招きし、バレーボール教室を開催しました。小学1年生から一般までわかりやすく丁寧に指導していただき、とても楽しい教室になりました。



元気わどまりクラブ / 電話：92-0300(教育委員会事務局内) / Facebook：<https://www.facebook.com/genkiwadomari>



## 厚生連健診結果報告会の御案内

健診は受けた後が大切です。結果報告会に出席して、ご自分の健診結果を受け取ってください。健診結果でわからないことや相談したいことがありますたら、保健師・看護師の個別相談がありますので、遠慮なくご相談下さい。

11月26日(火)

●受付時間…午前8時30分～11時

会場…内城小学校

●受付時間…午後1時30分～3時30分

会場…大城小学校

11月27日(水)

●受付時間…午前8時30分～11時

会場…国頭小学校

●受付時間…午後1時30分～3時30分

会場…やすらぎ館

11月28日(木)

●受付時間…午前8時30分～11時

会場…やすらぎ館

●受付時間…午後1時30分～3時30分

会場…やすらぎ館

【持ってくるもの】

●健診時に配布したチラシ(受診日・受付番号が書かれているもの) ●筆記具 ●めがね(必要な方)

連絡先…和泊町保健センター 電話…84-3526

## 沖永良部バス企業団から運行時刻変更のお知らせ

いつも沖永良部バスをご利用いただきまして、ありがとうございます。令和元年10月1日(火)から全路線の

運行時刻の変更を行いました。新しい運行時刻は町ホームページ・おきのえらぶ島観光協会ホームページでもご確認いただけます。また、新しい時刻表はバスにも準備してありますので運転手に申し出て下さい。なお、ご不明な点がございましたら沖永良部バス企業団 電話93-2054へお問い合わせ下さい。皆様のご利用をお待ちしております。

催し

## 和泊町歴史民俗資料館 ミニ企画展「エラブの古墓展」

沖永良部島には、「トゥール墓」と呼ばれる数多くの古墓が遺されています。他の島々と比べてもその形態は独特です。特徴的な古墓の紹介と島の人々と墓との関わりを民俗学の分野から考察し解説します。

●期日…令和元年10月1日～令和2年3月末

●時間…午前9時～午後5時

●場所…和泊町歴史民俗資料館ロビー展示室

●入館料…企画展は無料

●休館日…毎週水曜日・祝日

## 第57回和泊町農業祭開催について

●日時…令和元年11月23日(土) 勤労感謝の日

午前10時～午後3時

●場所…和泊町役場庁庭

●内容…表彰・体験発表・各種展示・バザー・農業ファッションショーなど

むら自慢芸能大会 午後1時～午後2時30分

抽選会 午後2時30分～午後2時50分

※進行状況によりスケジュールが変更になる可能性があります。

## 休日診療のお知らせ

|       |       |       |       |      |      |       |       |       |       |      |      |
|-------|-------|-------|-------|------|------|-------|-------|-------|-------|------|------|
| 12/31 | 12/29 | 12/22 | 12/15 | 12/8 | 12/1 | 11/24 | 11/23 | 11/17 | 11/10 | 11/4 | 11/3 |
| 福山医院  | 本部医院  | 朝戸医院  | 大蔵医院  | 町田医院 | 福山医院 | 朝戸医院  | 大蔵医院  | 町田医院  | 福山医院  | 本部医院 | 朝戸医院 |

※変更になる場合があります。当番医院にご確認の上、ご来院下さい。



## KINchan's BEACH

えらぶには、あまり知られていない、穴場のビーチがまだまだ沢山あります。本当は、誰にも言いたくない隠れた名ビーチをご紹介します。今回、ご紹介するとおきのビーチは、

- ・道路から直ぐに行けるのに、いつも人がいない
- ・浜から直ぐにサンゴ礁が広がり、イキイキと元気が良い
- ・干潮になると波がリーフで遮られて、小さなお子さんも安心して泳げる
- ・クリスタルブルーの海は、とにかく透明度が高く、お魚も沢山見れる

岬神社からフーチャに向かう途中にあり、ビューポイントからも絶景が見れるので、ご存知の方も多いかもしれないですね。このビーチの名前は、ビルグンムイ・シャーシ（白石）です。この海の中を覗くと、まるで竜宮城のような素晴らしい光景が広がりますよ。天気の良い日は、シュノーケルセットを持って、是非、ご家族で遊びに行ってください！白砂の浜辺と透き通った海は、白とターコイズブルーのコントラストが美しく言葉を失うほど。砂もパウダースノーみたいでふかふかして気持ち良いですよ。



地域おこし協力隊 金城真幸 / 地域が豊かになり、人が幸せになる取り組みを推進していきますので、よろしくお願いします！

私たちの暮らすこの島は、どんな歴史をたどってきたのだろう。そう考えたことはありませんか？  
この連載では、七回にわたって沖永良部島、そしてウヤホ（先祖）がたどってきた歴史を、ほんの一部ですが紹介していきます。少しでも島の歴史に興味を持っていただけたら幸いです。もっと知りたくなったら、ぜひ歴史民俗資料館へおいで下さい。  
さて一回目は、沖永良部島の成り立ちについて紹介しようと思います。

## 赤い大地の上で 沖永良部島通史 第1回 / 全7回

なった。この岩盤層が、大山や越山から国頭にかけて、ちょうど島の背骨にあたる地域に広がっており、これを「根折層」という。二百〜百数十万年前には、地殻変動によって大陸と分離し、島となった。その後、沈降と隆起を繰り返しながら、百三十万年前ほど前から根折層のまわりにサンゴ礁が堆積し、隆起してできたのが、島の大部分を覆う琉球石灰岩層である。雨に溶けやすい石灰岩層によって鍾乳洞などのカルスト地形が生まれた。  
それら岩盤層の上に赤い大地が広がっている。赤土は、基盤岩の風化や、数万年前から大陸より飛来した黄砂が堆積してできたといわれる。  
こうして長い時間をかけて形成された大地が、この島の歴史を語る上で重要な役割を持つようになるのである。

和泊町歴史民俗資料館 伊地知裕仁



可愛い菜留ちゃんの為にどっちがおもちゃを持ってくるかで、いつも競い合ってる格之介さんと茉央ちゃん。本当はお母さんに褒められたいのかな(笑)





# Library

## わたしの一冊

『みらいめがね』

荻上チキ・ヨシタケシンスケ



私達の抱えている悩みや問題を独特な角度から切り取り、囚われた心を少しずつ自由にしていく新感覚のエッセイです。「生きづらさはどこから来るのか?」「どうしたら生きやすくなるのか?」など、自分の考えを一度リセットさせてくれます。「世の中を見る目」が変わる一冊になると思います。

今回のわたし / 大山さおり(和泊町立図書館司書)

「わたしの一冊」は和泊町立図書館「話題の本コーナー」に12/25まで置かれています。

| 新着本 / 一般書                        |
|----------------------------------|
| 『奄美諸島編年資料 古琉球期編下』著者：吉川弘文館        |
| 『バイリンガル聖書(新改訳2017)』著者：いのちのことは社   |
| 『#名画で学ぶ主婦業』著者：田中久美子              |
| あたらしくはいったほん / じどうしょ              |
| 『学校に行きたくない君へ』かいたひと：全国不登校新聞社      |
| 『おしりたんていかいとうとねらわれたはなよめ』かいたひと：トルル |
| 『ふしぎ駄菓子屋銭天堂⑩・⑪』かいたひと：廣嶋 玲子       |

※この他にもたくさん配架しています。

| 寄贈書                               |
|-----------------------------------|
| 『被爆～ヒロシマ・ナガサキ～いのちの証』寄贈者：河田 真智子    |
| 『奄美大島・徳之島の自然』寄贈者：えらぶ郷土研究会         |
| 『教育と福祉の課題』他15冊 寄贈者：佐藤 郁香          |
| 『犬とハモニカ』他19冊 寄贈者：前田 由莉子           |
| 『面白いほどよくわかる会計のしくみ』他105冊 寄贈者：竿田 嗣夫 |
| 『おおきくなったら』他36冊 寄贈者：横山 祐介          |
| 『囲碁の学び』寄贈者：黒堀 秀三郎                 |
| 『最高の働き方』他1冊 寄贈者：金川 顕教             |
| 『風太の菜畑』他2冊 寄贈者：青木 泰憲              |

## 和泊町立図書館

TEL: 92-3033 / FAX: 92-0773



- 休館日は月曜日と一部祝日、そして毎月最終週の木曜日(整理休館日)です。ご理解とご協力をお願いいたします。詳しくは、町立図書館のホームページでご確認下さい。
- 10月から開館時間が午前9時30分～午後6時までに変わりました。

## 戸籍の窓

### 町の人口

10月1日現在( )は前月比

総人口：6,551人(+6) 世帯数：3,332戸(+6)

男性：3,245人(+5) 女性：3,306人(+1)

### ご結婚

| 氏名          | 住所    |
|-------------|-------|
| 原野 拓哉・窪田 咲喜 | 国頭・屋者 |

### お誕生

| 氏名                          | 性別 | 保護者       | 住所      |
|-----------------------------|----|-----------|---------|
| 葉棚 <small>もりき</small> 盛希    | 男  | 彭康嘉・葉棚 志保 | 東京都 新宿区 |
| 川島 <small>えな</small> 恵那     | 女  | 恵悟・恵美     | 国頭      |
| 末川 <small>うた</small> 詩      | 女  | 隆志・真季子    | 国頭      |
| 新納 <small>ちはる</small> 千晴    | 女  | 直樹・美歌     | 和泊      |
| 中田 <small>れお</small> 怜旺     | 男  | 翔平・智香     | 国頭      |
| 定榮 <small>かんのすけ</small> 環之介 | 男  | 政隆・沙起     | 手々知名    |
| 町田 <small>いちごう</small> 一豪   | 男  | 一真・留美     | 手々知名    |
| 中山 <small>りょうた</small> 稜太   | 男  | 悠太・さおり    | 和       |
| 菅村 <small>あお</small> 明央     | 女  | 幸男・智草     | 手々知名    |

### お悔やみ

| 月/日  | 故人氏名   | 年齢 | 住所   |
|------|--------|----|------|
| 7/27 | 坂本 元明  | 64 | 仁志   |
| 8/1  | 本田 ミネ子 | 84 | 手々知名 |
| 8/25 | 関口 ウミ  | 99 | 国頭   |
| 9/16 | 松崎 マツ  | 97 | 西原   |
| 9/28 | 村山 タエ  | 88 | 喜美留  |

### 香典返し

| 寄付者    | 故人    | 続柄 | 住所  |
|--------|-------|----|-----|
| 西田 吉秀  | 西田 ツル | 母  | 根折  |
| 泉 隆一   | 泉 加代子 | 母  | 出花  |
| 坂本 よし子 | 坂本 元明 | 夫  | 仁志  |
| 和田 ミヨ  | 前田 吉隆 | 弟  | 喜美留 |
| 関口 秀則  | 関口 ウミ | 母  | 国頭  |
| 大山 吉美  | 大山 吉武 | 父  | 根折  |

2019年8月1日から9月30日までのお届けのうち、掲載依頼のあった届けのみを掲載しています。(敬称略)





# 第57回 農業祭

11/23(土) 10:00-15:00  
in 和泊町役場庁庭



和泊町広報誌「わどまり」は地方自治体の情報をお届けするアプリ「マチイロ」でもご覧になれます。

iOS



Android

